

# 頑張れ教室長！

## 吾妻へっぽこくん

恋愛だ！中間テストだ！へっぽこくんの巻

登場人物（名前以外はノンフィクション・実話です）

ナレーター小嶋（友情出演）

オヤジ：吾妻へポ夫

母上様：吾妻へポ子

兄上様：吾妻へポ朗

主人公：吾妻へっぽこ（ ↓ ）



1年4組のバレー部員〔あこがれ／愛〕さんに一目惚れをしたへっぽこは、どうにかして想いを伝えたいと考えていました。そこで中間テストで〔あこがれ／愛〕さんよりいい成績を取ろうと決心したのでした。

へっぽこ：「母上、お話がございませう。」

女城主・へポ子：「へっぽこよ。何を話すのか？」

オヤジ・へポ夫：「……………」

ナレーター小嶋：吾妻家の城主はへっぽこの母上であるへポ子でした。へポ子は吾妻家の政治・経済を全て仕切っています。

へっぽこ：「母上、僕は女子にモテタイのです。よって勉強というものをしとうございませう。」

女城主・ハポ子：「その心意気。あっぱれ！ ではそちに参考書を買ってしんぜよう。」

オヤジ・ハポ夫：「・・・・・・・・」

ナレーター小嶋：へっぼこのオヤジであるハポ夫は女城主に逆らえません。こうしてへっぼこには参考書と問題集が与えられたのでした。

## 〔中間テストに向けたへっぼこの勉強方法〕

曜日	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
日程	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	休む
内容	unit1	unit1	unit2	unit2	unit3	unit3	ひたすら寝る

ナレーター小嶋：上記のように、1日目にやった内容があり、2日目には1日目にやった内容を繰り返しやるというものです。2日目には1日目に書いた答えを消しゴムで消して再度やるという勉強。当時のへっぼこにはわかりませんでした。この勉強方法は〔エビングハウスの忘却曲線〕でも理にかなった勉強方法でした。

## 〔中間テスト結果〕

へっぼこ：「ヤターーー。430点だあ！結果表に載ったあ21位だあー。あ？」

ナレーター小嶋：へっぼこは21位を取りましたが、〔あこがれ／愛〕さんは3位でした。これでは告白どころではありません。へっぼこはさらに勉強に磨きをかけました。その方法は、上記の勉強方法に音読を加えたものです。すべての科目（数学も）音読しながら勉強に励みました。

## 〔ある日の吾妻家〕

女城主・ハポ子：「へっぼこは何を唱えておるのか？頭がおかしくなったのではなかろうか？」

兄上ハポ朗：「念仏じゃね？」

女城主・ハポ子：「なら良し。」

ナレーター小嶋：家族は、へっぼこの勉強を理解できませんでした。へっぼこが毎晩念仏を唱えていると思っていました。へっぼこの告白は2年生の冬になります。一目惚れから、約1年後のことです。まだ春は先の先の話になります。さすがに【あこがれ／愛】の名前のとおりです。違う意味でも【longing love】（調べよう）になったのでした。次回、告白編へ続く

## 〔本日のへっぼこから学ぶ教訓〕

- ① 勉強はやる気でやるものではありません。やる気とはすぐにしぼんでしまう風船のようなもので一時的なものです。また、やる気のない子にやる気が出るのを待っていたら日が暮れます。勉強はきっかけ（動機づけ）が必要。へっぼこの動機は不純なものでしたが・・・

お子様で共感する所がございましたら・愛子教室 022-391-7551